

パブリックコメント等による意見取りまとめ結果の概要

計画名	第3期北海道自殺対策行動計画（素案）																		
意見募集内容	<p>① ホームページ等で計画素案等を公表し、電子メール、ファックス及び手紙により意見募集（期間：11月28日～12月27日） 延べ 29件（個人：22件、団体：7件）</p> <p>② 地域に出向いて説明会を開催し、直接道民から意見を聴取（実施日（場所）：12月14日（北見市）、12月18日（函館市）、12月21日（帯広市）、12月25日（札幌市）、12月27日（旭川市）、1月11日（釧路市）） 延べ 2件（個人：2件、団体：1件）</p> <p><①②の意見に対する道の考え方の区分別件数></p> <table border="1" data-bbox="312 618 1458 963"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>道の考え方</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>意見を受けて素案を修正したもの</td> <td>15件</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>素案と意見の趣旨が同様と考えられるもの</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>素案を修正していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>素案に取り入れなかったもの</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>素案の内容についての質問等</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table>	区分	道の考え方	件数	A	意見を受けて素案を修正したもの	15件	B	素案と意見の趣旨が同様と考えられるもの	0件	C	素案を修正していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの	10件	D	素案に取り入れなかったもの	6件	E	素案の内容についての質問等	0件
区分	道の考え方	件数																	
A	意見を受けて素案を修正したもの	15件																	
B	素案と意見の趣旨が同様と考えられるもの	0件																	
C	素案を修正していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの	10件																	
D	素案に取り入れなかったもの	6件																	
E	素案の内容についての質問等	0件																	
主な意見（要旨）	<p>【区分A：意見を受けて素案を修正したもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 当面の具体的施策の「二次医療圏ごとに重点施策を定めて対策を推進」については、二次医療圏ごとに地域の特性などを明示する必要がある。 ○ 当面の具体的施策の「(4) 適切な精神保健医療福祉サービスを受けられるようにする」の施策に、がん患者や難病患者に対する支援について盛り込んで欲しい。 ○ 自殺死亡者数等の数値目標である「自損行為による救急出動数」については、最新の統計資料に基づいて修正すべき。 <hr/> <p>【区分B：素案と意見の趣旨が同様と考えられるもの】</p> <p>（この区分には具体的な意見内容が記載されていません）</p> <hr/> <p>【区分C：素案を修正していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域（市町村）レベルでのきめ細やかな、実効性のある取組が必要 ○ 定数的な目標設定のほか、「一度死を考えた人が生きていて良かった」と感じられような、自殺対策の質を確認可能な評価軸が必要 ○ 既存の相談電話等の普及啓発とさらなる充実が必要 ○ 大学や専門学校等と事例の共有・検討を通じた連携を模索すべき 																		